地球環境問題を考える

酸性雨や大気汚染、黄砂、気候変化など、地球環境問題の中でも特に大気に関わる事柄を主なテーマとして、知的探求に臨む。身近に得られる情報源から始めて、他者にわかってもらうまでをセットにして、「ものは試しの1回目」と「次は上達したぞの2回目」の2セットを演習してみよう。 セミナーでは、情報入手のイロハ、知的道具の使い方・使用例、意見の伝え方・他者の意見の味わい方、文書で伝える・発表で伝える方法など、知的探求の道すがらを体験する。(以上、シラバスより抜粋)

-Index-

I. ことばの定義を確認してみよう

「大気環境」と、これに関連することばの意味を、辞書などでおさえておきましょう。

II. 「地球環境」についての基礎を知ろう

「大気環境」とこれに関連することばについて、予め基礎と概要を調べておくと、応用を調べる際、キーワードを考えやすくなります。範囲が大変広いので最終的にどの視点に注目して探索を行なうかをこの時点から検討しながら、知識を深めましょう。

III. 関連する図書を探そう

まずは入門的な図書からスタートして、本を読みながらキーワードを広げたり、絞り込みを行なったりして軌道修正しつつ、探索を進めましょう。

IV. 新聞記事を探そう

主に社会的な動きの最新情報は、新聞からも得られます。

V. 雑誌記事を探そう

学術雑誌の他にも、一般雑誌にも特集が組まれていることがあります。雑誌記事・雑誌論文を 見ることで、研究の最前線、社会との関わり、一般の関心の方向を調べることが出来ます。

VI. インターネットで探そう

様々な有用サイトがオンライン上に存在しています。検索エンジンなどを用いて、探してみま しょう。

VII. Next Step さらに専門的な情報を探してみよう

科目名:基礎セミナーA

教員名:長田和雄

キーワード

北極

温暖化

気候変化

黄砂

酸性雨

オゾン

4//

地球環境

エアロゾル

南極

大気汚染

1.ことばの定義を確認してみよう

「大気環境」と、これに関連することばの意味を、辞書などでおさえておきましょう。

タイトル

世界大百科事典全31巻 2005年改訂版

平凡社刊行。日本を代表する百科事典のひとつ。

ひとこと紹介

中央参 031//Se

にあります。

図書(の章節)

ネット・DB

タイトル

Japan Knowledge+

リンク先

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html

URL

「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「現代用語の基礎知識」

ひとこと紹介

「imidas」「Encyclopedia of Japan」ほか英和・和英辞典等をオンライ

ンで検索できます。同時アクセス数は4。使い終わったら必ず[ログアウ

ト] してください。

情報を探している途中で分からない用語が登場したときにも、辞書や事典をひいて、理解を深めながら 探索するよう心がけましょう。

2.「地球環境」についての基礎を知ろう

「大気環境」とこれに関連することばについて、予め基礎と概要を調べておくと、応用を調べる際、キーワードを考えやすくなります。範囲が大変広いので最終的にどの視点に注目して探索を行なうかをこの時点から検討しながら、知識を深めましょう。

はじめの一歩のキーワード

キーワードを工夫して分野を広げたり、絞り込んだりします。関連しそうなキーワードを考えてみましょう。

キーワードの一例	地球環境 大気汚染 酸性雨 黄砂
	気候変化 温暖化 オゾン 南極 北極 エアロゾル

これ以外にも色々なキーワードを工夫してみましょう。情報を探している途中で、新たな関連語を見つけて追加・方向修正していくことで、検索の幅が広がっていきます。

概要を知るための事典

上で挙げたキーワードなどを以下の事典で認してみましょう。

このような専門系事典・辞典類は、後の探索で技術用語が登場した場合にも役に立ちますのでチェックしましょう。





キーワード気象の事典 タイトル

著者名 新田尚 | 〔ほか〕編, 新田 | 尚(1932-)

中央参 451.03||N にあります。 ひとこと紹介



図書(の章節)

タイトル 陸水の事典

日本陸水学会 | 編 著者名

中央参、中央学3F ひとこと紹介

いずれも452.9||N にあります。



図書(の章節)

タイトル 雪と氷の事典

著者名 日本雪氷学会|監修

中央参、中央学3F ひとこと紹介

519||Y にあります。



図書(の章節)

タイトル 環境事典

日本科学者会議場,日本科学者会議 著者名

中央参 519||N ひとこと紹介 にあります。



タイトル 著者名

環境大事典

吉村進口編著

中央参 519||Y ひとこと紹介 にあります。

3.関連する図書を探そう

まずは入門的な図書からスタートして、本を読みながらキーワードを広げたり、絞り込みを行なったりして軌道修正しつつ、探索を進めましょう。

ブラウジングで基礎的な図書を探しましょう

直接、図書館の棚に行って、関連分野の分類番号を中心に探してみましょう(ブラウジング)。

附属図書館の利用案内を見れば、分類表や中央図書館の資料配置が分かります。 http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/index.html

分類番号	分野
450.XX	地球科学. 地学
451.XX	気象学
519.XX	公害. 環境工学

この分類以外にもあちこちに関連する本が配置されています。 是非、OPACのキーワード検索で眠っている資料を探してみましょう!

OPACで図書を探しましょう

オンライン目録(OPAC)で、名古屋大学の蔵書を調べることができます。 「キーワード」を入力して検索してみましょう。

調べ方がわからない時は、ガイドシートリスト(OPACやデータベースの使い方)があります。

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/gsheets/index.html

タイトル OPAC (名古屋大学蔵書検索)

リンク先 **URL**

http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac

- インターネッ ひとこと ト・DB 紹介
- ・名古屋大学の蔵書を調べることができます。
- ・調べ方がわからない時は、ガイドシート(OPACやデータベースの使い方)もあります。

国内で刊行されている図書を探しましょう

国内で刊行されている図書を探すためには、下で紹介するNACSIS Webcat、NDL-OPAC、愛蔵くんを使うといいでしょう。

名古屋大学で所蔵していない図書は、取り寄せて借りることもできます。 所属別申込先一覧をご覧下さい。(公共図書館の場合は中央図書館へ。) http://www.nul.nagova-u.ac.jp/guide/ILLplace.html

ネット・DB

タイトル NACSIS Webcat

リンク先 http://webcat.nii.ac.jp/

ひとこと 全国の大学図書館などにある図書や雑誌を検索できます。 (総合目録 データベース) 紹介

タイトル 国立国会図書館 NDL-OPAC

ネット・DB

リンク https://ndlopac.ndl.go.jp/

> 国立国会図書館(NDL)が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。 (国内で発行されたすべての出版物は、NDLに納入することが義務づけられてい

ます。そのためNDLは、国内の刊行物についてのデータを豊富に持っています) と紹介 ○図書や雑誌の検索 →「一般資料の検索/申込み」をクリック

○雑誌に載った論文を検索 →「雑誌記事索引の検索/申込み」をクリック



ネット・DB

愛蔵(あいぞう)くん: 愛知県内図書館横断検索 タイトル リンク先**URL** http://www.aichi-pref-library.jp/oudan/aichi_oudan_f.htm ひとこと紹介 愛知県内公立図書館の所蔵を一度に検索することができます。

入門的な図書を読んでみましょう

先URL

ひとこ

情報を探している途中で分からない用語が登場したときにも、辞書や事典をひいて、理解を深めなが ら探索するよう心がけましょう。

また、図書の章末や巻末に掲載されている参考文献などから、更に関連図書を探してみましょう(チェ イニング(芋づる式探索))。



タイトル 中学総合的研究理科

有山智雄、上原隼、岡田仁、小島智之、中西克爾、中道淳一、宮内卓也、著、 著者名 有山 智雄

図書(の章節)

ひとこと 名古屋大学 (附属学校含む) 所蔵なし 紹介



図書(の章節)

タイトル 中学校理科第2分野の教科書

名古屋市鶴舞中央図書館では、カウンターで請求することにより教科書の館内 ひとこと 閲覧が可能です。 紹介

(同館ウェブサイトの案内による)



図書(の章節)

図書(の章節)

タイトル 最新図説 現社

ひとこと紹介 名古屋大学(附属学校含む)所蔵なし

タイトル 大気環境の変化

著者名 安成哲三,岩坂泰信 編

ひとこと紹介 中央学3F

519||I||3, 519||Y にあります。

タイトル 著者名 これからの環境論:つくられた危機を超えて

渡辺正∥著

ひとこと紹介 中央学3F

519||Si||12 にあります。

4.新聞記事を探そう

主に社会的な動きの最新情報は、新聞からも得られます。

聞蔵Ⅱヴィジュアル(朝日新聞) (学内限定)

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#KIKUZO2

日経テレコン21(日経限定メニュー版) (学内限定)

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#NK21 中日新聞・東京新聞記事データベース(学内限定)

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#CHU ProQuest Newspapers(学内限定)

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/index.html#sinbun 「The New York Times」など、400紙以上の全文を探すことができます。

これらの新聞は、学内のLANにつながっているPCであれば、附属図書館のサイトのデータベースのページから入ることが出来ます。読むだけでなく、記事検索も可能ですので是非活用してみてください。

5.雑誌記事を探そう

学術雑誌の他にも、一般雑誌にも特集が組まれていることがあります。雑誌記事・雑誌論文を見ることで、研究の最前線、社会との関わり、一般の関心の方向を調べることが出来ます。

大宅壮一文庫雜誌記事索引検索 Web版

週刊誌、総合月刊誌、女性誌などの記事情報が検索できます。これらの雑誌でも、関連する特集が組まれていることがあります。(http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai

/dbjapanese.html#oya)

CiNii, NDL-OPAC (雑誌記事索引) など

日本語で書かれた雑誌記事を探すことができます。

(主に学術雑誌・紀要類が収録範囲)掲載雑誌がわかったら、オンライン目録(OPAC)を使って、名古屋大学の所蔵を調べます。CiNiiの場合は、CiNii PDFとして、本文をそのまま見られるものもあります。

(CiNii: http://ci.nii.ac.jp/, NDL-OPAC(雑誌記事索引):http://opac.ndl.go.jp/)

見つかった雑誌を名古屋大学で所蔵していない場合は、コピーを取り寄せることもできます。 所属別申込先一覧をご覧ください。(http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/ILLplace.html)

調べ方がわからない時は、図書館サイト「論文を探す」をご覧下さい。(http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide_c/guide/search/4.html)

6.インターネットで探そう

様々な有用サイトがオンライン上に存在しています。検索エンジンなどを用いて、探してみましょう。

研究所や大学等、公共的な機関のサイト

気象庁

気象情報、過去の気象データのほか、地球環境・気候に関する解説もある。 (http://www.jma.go.jp/jma/index.html)

国立環境研究所

地球温暖化、オゾン層の破壊、湖や沼の水環境に関する環境科学に関する解説や地球環境、環境数値に関するデータベースが充実している。 (http://www.nies.go.jp/)

アジア大気汚染研究センター

日本環境衛生センター内にあるサイト。酸性雨に関する学習サイトがある、また、教員を目指す学生を対象としたE-ラーニングコースもある。 (http://www.acap.asia/acapjp/)

一般的なサイト

E I Cネット (Environmental Information & Communication Network)

環境問題について、自然環境、地球環境、大気環境などのカテゴリごとに新着国内ニュース、新着海外ニュース、新着イベント情報、環境Q&A、機関情報、環境リンク集を一覧することができる。また、環境用語集、ライブラリも充実している。(http://www.eic.or.jp/)

その他にも様々な有用サイトがオンライン上に存在します。検索エンジン等を用いて、探してみましょう。

代表的な検索エンジン

Google (http://www.google.co.jp/)
Yahoo! (http://www.yahoo.co.jp/)

- 検索エンジンを使う時は、それぞれの特徴を調べて効果的に使いましょう。
- Yahoo!では、カテゴリの上または横のレベルも見ながら関連情報を探してみましょう。

得られた情報は、必ず発信源を確認して、その信頼性を吟味しましょう。また、複数の情報源で確認し、 活用方法を考えましょう。

7.Next Step さらに専門的な情報を探してみよう

発展的な探索のために

専門的な英語論文をWeb of SCIENCEやScienceDirectなどの文献データベース使って、調べてみましょう。このとき、キーワードの選び方に注意しましょう。その他にも、図書館サイトの「データベース」から様々なデータベースにアクセスできます。確認してみましょう。

データベース	主な言語・分野	アクセス
Web of SCIENCE		http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai /dbwok.html
ScienceDirect	英語・理系分野(自然科学・生命科 学・技術工学)	http://www.sciencedirect.com/